

赤ちゃんと ママ、パパに贈る ダンスと音楽 「くるんころん」



くるん ころん

2019.6/2 日

開演 第1回 [3ヶ月~1歳未満] 10:00~11:30 (約 90分) 定員20組
第2回 [3ヶ月~1歳未満] 14:30~16:00 (約 90分) 定員20組

会場 **東北大学星陵キャンパス**
宮城県仙台市青葉区星陵町2-1

参加料 無料

主催 **東北赤ちゃん科学者プログラム**
東北乳幼児発達先端研究プログラム

* 本プログラムは東北大学学内研究助成制度の助成を受けて開催されます。

ダンス 勝部ちこ 鹿島聖子
(コンタクト・インプロビゼーション・グループClco)

音楽 蓑茂尚美



申込み先 こちらから登録をお願いします
<https://to.ly/1z9yk>

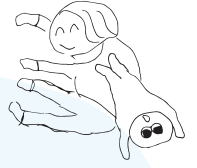


問合せ先 東北赤ちゃん科学者プログラム
ツェン・チャーフェイ准教授 木山幸子准教授 チュー・シンディ専任講師
Email: DCH@med.tohoku.ac.jp

赤ちゃん ママ、パパに贈る ダンスと音楽 「くるんころん」

2019年6月2日(日)

東北大学星陵キャンパス



お好きなように観てください
寝転がっても、動き回っても、踊ってもいい
じっと感じているのも、リラックスするのもいい
0歳からの芸術体験
保護者のみなさんも赤ちゃんと一緒に
五感をひらきましょ



Performers



勝部ちこ Chico Katsube

大阪市出身。幼少よりクラシックバレエに親しむ。お茶の水女子大学・大学院修了後、NYにダンス留学。2000年にコンタクト・インプロビゼーショングループClcoを東京に発足。国内外各地で活動。2012年鹿児島県伊佐市に移住。2013年から国際CIフェスティバル「I-Dance Japan」を企画主催。TEDxKagoshima、TV/ラジオ出演、霧島アートの森でのイベント企画など、地元での活動にも注力。



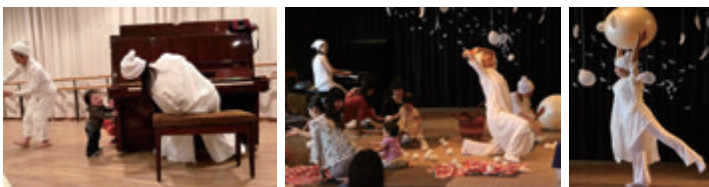
鹿島聖子 Shoko Kashima

千葉県出身。ダンス・アーティスト/写真家。お茶の水女子大学大学院舞踊教育学修了。2002年、文化庁在外研修でNYへ留学。2005年、Clcoに参加、以来国内外でコンタクト・インプロビゼーションの活動を行う。2013年よりI-Dance Japan国際CIフェスティバルを企画/制作、NHKドラマ「はつ恋」(2012)のエンディングに出演。2012年に鹿児島県に移住、自然農や養蜂などを楽しむ。



蓑茂尚美 Naomi Minomo

鹿児島県伊佐市を拠点に活動するピアノ講師。他者とのハーモニー共鳴する喜びを伝える指導を目指す。2016年よりClcoとの即興パフォーマンスを始め、自らただその空間と関わる人間、ダンス、音の関係性に興味を持ち、それらと生き方との関わりを模索、研究している。2018年、韓国・ソウルでのAsian Improvisation Art Exchangeに招聘される。



1回目 10:00～11:30 3ヶ月～1歳未満 定員20組

2回目 14:30～16:00 3ヶ月～1歳未満 定員20組

会場 東北大学星陵キャンパス
(会場の詳細は登録完了後にご案内します)

参加料 無料

内容 参加者は、大学の一室で日頃の忙しさから離れ、自由なダンスと音楽に包まれながらゆったりと心身を緩めて赤ちゃんと一緒に遊ぶような時間を過ごします。

*大人のみや妊娠中の方もご参加いただけます。事前にご相談ください。
*先着順で定員になり次第メッキリますが、キャンセル待ちも受け付けます。
*動きやすい服装(軽い運動ができる格好)でお越しください。

申込み先 こちらから登録をお願いします
<https://to.ly/1z9yk>



問合せ先 東北赤ちゃん科学者プログラム
Email: DCH@med.tohoku.ac.jp

東北赤ちゃん科学者プログラムは、東北大学の学内研究助成制度(*)による支援を受け、2018年に設立されました。1歳未満の幼児児の睡眠、認知学習、社会的感情の発達などをテーマに、ツェン・チャーフェイ准教授(東北大学・電気通信研究所)、木山 幸子准教授(同・文学研究科)、チュー・シンディー専任講師(同・医学系研究科)により実施されます。

私たちはこのイベントを通して、よりよい社会のために、赤ちゃんの発達と健康について市民の皆様と一緒に考えたいと思っています。

(*)...東北大学・若手研究者アンサンブルグラント(2018-2019)、同・電気通信研究所共同プロジェクト研究事業(2018-2021)

コンタクト・インプロビゼーション・グループClcoは、2000年に東京で活動を始め、2012年より鹿児島県伊佐市に拠点を移し「芸術と社会」「身体と自然」に着目しながら独自の芸術活動を展開しています。国際的に活動する地球市民的ダンスグループです。今回も3人で、即興でみなさんとともに時間を紡ぎます。コンタクト・インプロビゼーション(Contact Improvisation)とは、1972年にアメリカ人のSteve Paxton氏が考案した、身体を使った対話形式のダンスです。基本は人と人のコンタクト、力学などに則ってその瞬間にその場で即興で創造していきます。http://ci-jp.2-d.jp